

あ い の な 場

6月届出分

●お誕生おめでとう (敬称略)
(出生児) (保護者) (公民館)
高 口 彩 夏 貴 宏 上下大迫
H16. 6. 21生まれ

●おくやみ申し上げます (敬称略)
(死亡者) (届出人) (公民館)
豊 田 ムツエ 68 道 一 川 口
井 上 忍 93 文 子 東 善 寺
前之園 ツ ヤ 91 内之倉陽子 鶴 宮 園
上之園 ナ ツ 101 晃 一 新 田
東 田 キヨ子 77 俊 光 中 間
東 喜己男 82 ヨ シ 櫃 ケ 迫

善意の灯火 (6月分)

●香典返し (敬称略)
(寄付者) (公民館)
川 上 政 代 (故 大塚敦子) 薩 摩 町
植 村 宗 光 (故 孝 信) 大 俣
豊 田 道 一 (故 ムツエ) 川 口
上之園 晃 一 (故 ナ ツ) 新 田
井 上 文 子 (故 忍) 東 善 寺
東 ヨ シ (故 喜己男) 櫃 ケ 迫

休日在宅医

8月 8日 薩摩郡医師会病院 (内外児) 53-0326
15日 林田内科 (内科) 53-1177
22日 海江田医院 (外科) 53-0006
29日 木原医院 (外科) 52-2700
9月 5日 小緑内科 (内科) 52-1676

世帯数と人口

6月30日現在住民基本台帳

世帯数 1,829戸 (前月比 + 1戸)
人 口 4,894人 (前月比 - 8人)
男 2,324人 (前月比 - 1人)
女 2,570人 (前月比 - 7人)



種子田の地藏山石塔群

鶴田町は、仏教が盛んな土地だったのか、住民が仏教信者が多かったのか、あちこちに寺院跡があります。特に山中に入ると、僧侶らの墓石塔群に出会います。今は苔むしてありますが、昔はすべて手造りですのであれだけの石塔を作るには、相当な経費や人手、手法が必要だっただろうと想像されます。墓を作れた人、作ってもらった人は、相当な財力がないと作れないので、高僧だけが石塔を残すことができたと思われまます。しかし、自分の墓

を作れなかった僧も多かったろうと思われまます。それだけに、せつかく残された墓石塔類は大事にしてあげたいものです。地藏山と呼ばれる種子田の古紫尾神社近くの山中に、10基ほど木の陰にひっそりと僧侶墓が建てられていました。まだ近くの地中には掘り上げられていないものもあるらしいですが、いまは15基ほどが整理されています。すべて宝塔です。石塔の丸の部分に、首みたいなのがある石塔で、五輪塔みたいです。

いつの時代のものか、年月等の刻字が見当たりませんので分かりませんが、室町時代(500年ほど昔)のものと推定される石塔群です。銘として「道圓」と「〇久」の2つがあります。古老によりますと、近くの小高い塚は、昔、人馬を埋葬した所なので、その上に乗ってはいけないと教えられてきたとのこと。近くに、耳取りという地名がありますが、戦功定め耳取りをしたのでしようか。種子田家が花香の世話をされています。



地藏山石塔群

